

スズキ・チルドレン とどげ! はびだげ! コンサート 2013

同時開催イベントの御案内

来る7月15日(祝)、東北大学百周年記念川内ホールにて開催されますスズキ・チルドレンコンサートでは、本編のコンサート以外にも、特別公演、並びに会場ロビーにて様々な催しを企画致しております。音楽のお好きな方はもちろん、年齢を問わずこれから楽器を始めようとお考えの方、またお子さんにより良い教育をとお考えの方など、皆様のご来場を心よりお待ちしております!

全国各地のスズキ・チルドレンの中から選ばれた精鋭10名が演奏する『スズキ・チルドレン・コンサート』。今回はそれに加え特別に、地元仙台を始め東北各地からこの日のために会場に駆け付けた沢山の生徒たちが会場いっぱいに演奏致します!

それぞれに高い能力を身に付けた10名の子供たちによるソロやアンサンブルだけでなく、東北の生徒たち大勢による迫力の演奏も同時にお楽しみ頂けます!

東北の生徒達による演奏

震災ヴァイオリンの展示

東日本大震災の津波により流された松と楓によって製作された『震災ヴァイオリン』。楽器の裏面には流木が見つかった岩手県陸前高田の奇跡の一本松が描かれています。今回、製作者である中沢宗幸さんのご厚意により、開場から開演までの間ロビーへの展示、更に本編のコンサートの中でも、このヴァイオリンを演奏させて頂くこととなりました。演奏者は、スズキ・メソッド仙台支部の出身で、現在仙台フィルで活躍中の木越直彦さんです。いったいどんな音色が響くのか、とっても楽しみです!

演奏者プロフィール

木越直彦氏

仙台市出身。才能教育仙台支部・中塚久先生のもとで幼少よりヴァイオリンを始める。桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒。在学中、桐朋学園マスターオーケストラのメンバーとして九州、大阪演奏旅行等多数、演奏会に出演。1981~83年ドイツ・ミュンヘン音楽大学に留学。84年、仙台フィルハーモニー管弦楽団(当時宮城フィル)に入団、現在に至る。これまで小林健次、久保田良作、ハインツ・エンドレスの各氏に師事。

Tsunami ヴァイオリンを
(震災ヴァイオリン)
演奏いたします。

EVENT IN THE LOBBY



スズキ・メソードの紹介

世界46カ国で約40万人が学ぶスズキ・メソード。そのメソード（教育方法）は、楽器習得にとどまらず、今や当たりまえの様にあらゆる学習・教育に応用されています。今回はそのエッセンスをパネルにてご紹介致します。併せて創始者である鈴木鎮一の書籍も展示致しますので、楽器に限らず教育そのものに、あるいは子育てに関心をお持ちの方々にも多くのヒントが見つかるかもしれませんね！

※ 書籍などは展示のみで、販売は行っておりません。

子供用の小さな小さなサイズから、大人用のフルサイズまで、様々なサイズがある弦楽器。実は身体の成長に合わせて何段階も大きさがあることをご存知ない方も多いのでは？ 今回、あらゆるサイズの楽器を一堂に集め、展示致します。自分にピッタリの大きさはどのサイズか、また何歳から始められるのかななどの疑問を、開場に並んだ楽器を実際にお手にとってお確かめ下さい！

※ 楽器は展示のみで、販売は行っておりません。

楽器展示・体験コーナー 《ヴァイオリン・チェロ》

楽譜展示コーナー 《Vn・Vc・Piano・Flute》

スズキ・メソードでは、創始者である鈴木鎮一が生前、その長年の指導経験を活かし作成した『指導曲集』を用いてレッスンを行っています。現在では世界中で使われ、いまや最もスタンダードで有名な楽器教本と言っても過言ではありませんが、実は出版当時はそれまでの常識を打ち破るアイデアが沢山盛り込まれたものでした。一般の書店や楽器店では購入出来ないピアノ教本も含め、そのテキストを一挙に展示致します！

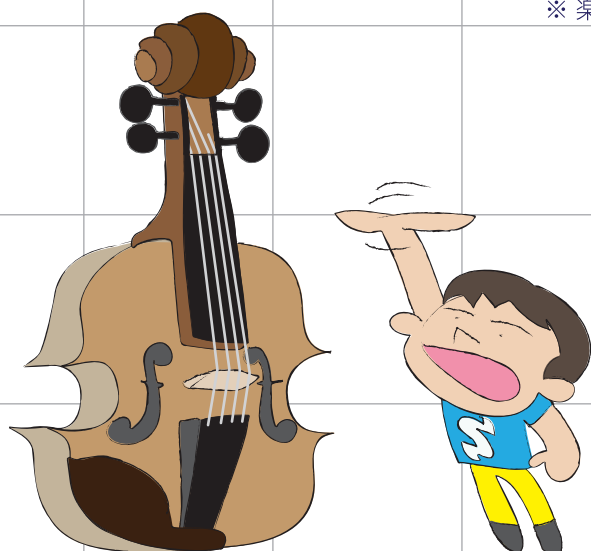
※ 楽譜は展示のみで、販売は行っておりません。

コンサート当日のロビーでのイベント

DATE: 2013.07.15 (祝) 12:30 PM~1:30 PM

PLACE: 東北大学 萩ホール ロビースペース

※リハーサル等の為、客席へのご入場は午後1時からとなっております。



才能教育研究会 仙台支部

<http://www.suzukimethod-sendai.jp/>

